よく起こりがちなトラブルと、その対策について

これまで、インターネット利用にともなうトラブルをいくつか紹介してきましたが、今回はそのまとめとして、よく起こりがちなトラブルと、トラブルに巻き込まれる危険性を減らすための対策について、あらためてお話ししたいと思います。

よく起こりがちなインターネットトラブル

自分や友だちの個人情報を投稿



個人情報を悪用されたり、つき まといなどの被害にあったりす る可能性があります。

ID・パスワードを推測して、 友だちのSNSを利用



B男 ^{@××××××}



他人のID・パスワードを使って サービスにログインすることは、 犯罪行為です。

迷惑行為をしている様子を投稿



非難のコメントが集まり、個人 情報を特定されて、投稿と一緒 に拡散されることがあります。

友だちの悪口を書き込む



けんかやいじめなどのトラブル に発展することがあります。

インターネットで知り合った人 から誘い出される



プロフィールとは別人がやって きて、性的被害を受けたり、誘 拐されたりすることがあります。





睡眠時間が削られて、健康や成長、学校生活に悪影響が出ることがあります。

トラブルにあう危険性を減らすための対策

- ●自分や友だちの個人情報は投稿しない
- ●他人のID・パスワードは絶対に使わない、他人にID・パスワードを教えない
- ●他人から推測されづらいパスワード(8文字以上・個人に関する情報を 含まない・大小の英字、数字、記号を組み合わせる)を設定する
- ●誰に見られても大丈夫なもの以外は、投稿しない
- ●他人の悪口は書き込まない
- ●自分や友だちに対する悪口を見つけても、反論するような書き 込みはせず、すぐに周りの大人たちに報告する
- ●インターネットで知り合った人とは絶対に会わない、自分の個 人情報を教えない
- ●保護者と話し合い、インターネット利用に関するルールを作る (ルールは半年に1度など時期を決めて、定期的に見直す)
- ●学校で配られた端末は、学習目的以外には使わない





インターネットはとても便利で楽しいものですが、使い方によっては、さまざまなトラブル に巻き込まれる可能性があります。トラブルにあう危険性を減らすための対策を、保護者と話 し合って考え、安全な利用をこころがけてください。